特集

2003年長崎ゆめ総体 まもなく開幕です

7月28日から、高校生のスポーツの祭典「平成15年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」が本県で開催されます。「2003年長崎ゆめ総体」の愛称と、「長崎が　君の鼓動で　熱くなる」のスローガンを掲げて準備が進められてきました。

高校生主体の「一人一役」運動を中心に、大会開催への取り組みをご紹介します。

大会期間中は、選手や役員など約2万人が訪れる予定です

佐世保市では、ハンドボール、ホッケー、空手道、自転車（トラック）、バレーボール（女子）の5競技が開催され、全国の高校生や役員など約2万人の参加が見込まれます。

100日前推進大会の島瀬公園の舞台では、佐世保北高校と佐世保商業高校の部員による「空手道」の力強い演技が披露されました

6月の県高総体で優秀な成績を収めた長崎県の代表校と代表選手が、各競技に出場します。

開会式と競技大会の日程などについては、本紙5ページをご覧ください。

大会参加者への市民の皆さんの温かい歓迎と応援をお願いします。

高校生が「一人一役」を担って大会の広報、歓迎活動を行っています

毎年、開催地の高校生が主体となり、大会を支えているのが「一人一役」運動です。

本県の高校生も、記念イベントなどを通して大会を広報したり、選手や応援団を歓迎するための「花いっぱい運動」や美化活動、記念品の制作などに取り組んでいます。

ここに活動の一部をご紹介します。

■カラーバスのデザインも高校生の手で

300日前の記念イベントでは、一人一役運動の一環として、市内の高校生がデザインした宣伝バス（写真左）が、お披露目されました。

佐世保地区で開催される競技をシルエットで配し、選手の喜びの瞬間を大きく表現したパワーあふれるデザインのバスが市内を走っています。

■記録・広報活動

100日前推進大会でも取材班が活躍しました

高校生取材班として、大会前から高校生の活動やイベントを記録し、ホームページなどで広報しています。

■環境美化活動

各競技場や練習会場に設置する紙製のごみ箱を作りました。

また、大会の直前には、佐世保を訪れる人たちを気持ちよくお迎えするために、各高校の担当地区の清掃活動をします。

地区代表の2人に一人一役運動と大会への意気込みを尋ねました

佐世保地区では、昨年7月に草花の試験栽培完成式を開催して以来、300日前、250日前、100日前に、市内パレードや記念イベントを開催し、「長崎ゆめ総体」の広報活動に努めてきました。どの会場でも市民の皆さんは、各イベントを熱心に見たり、立ち止まって演奏に聞き入ったりして、アトラクションにも大きな拍手をいただきました。

7月28日のハンドボールの開会式では、高校生による獅子舞や和太鼓の演奏、その後の競技別開会式には、ブラスバンド演奏や合唱が予定されています。

私たちは、佐世保を訪れる選手や応援の方々に対して、また一人一役の高校生同士が、思いやりの心を持って行動できるよう心掛けていきます。

一人一役実行委員会
佐世保地区委員長
佐世保北高校3年
西本初音（にしもとはつね）さん

100日前の市内パレードでは、パンフレットと一緒に花の種を配りました。その受け取った種を、市民の皆さんが大切に育ててくださっていることを願っています。

学校内では、清掃時間に大会賛歌曲が流れています。いつのまにか覚えたメロディーを歌っている同級生もいて、うれしくなりました。一人でも多くの人が大会を心待ちにして、競技会場や大会についてのご質問を、私たち高校生に遠慮なくお寄せくださることをお待ちしています。

私が昨年の茨城大会を視察したときに受けた「茨城の高校生は礼儀正しくて、その上活力がある」という印象を、そのまま佐世保の高校生に対しても感じていただけたら大成功だと思います。

一人一役実行委員会
佐世保地区副委員長
佐世保商業高校3年
西村香織（にしむらかおり）さん

■手作り記念品の制作

長崎ゆめ総体に参加する全国の選手や監督に贈る記念品を作りました。

県内の高校が試作品を持ち寄り、その中から長崎県のイメージに合う作品を選んだ後、県内の全高校が分担して、約3万5千個の記念品制作に携わりました。

■手作りエリアマップの作成

佐世保地区では、佐世保独楽（こま）をあしらった文鎮やキーホルダーなどが作られました。

初めて佐世保市を訪れる選手や監督、応援の人たちにも主要駅や各競技場などの位置がわかるように工夫した地図を作りました。

また、日本一の長さを誇る三ケ町・四ケ町アーケードや、九十九島に見られる豊かな自然など、佐世保の魅力を紹介しています。

■ホームページを開設しています

一人一役運動の活動状況や、記念イベントに関する情報を発信するホームページを開設しています。

「佐世保地区」のホームページは、佐世保工業高校が担当し、随時更新しています。

どうぞご覧ください。

http://www.pref.nagasaki.jp/yumesoutai/index.htm

■草花装飾活動

主要駅前や各競技場に華やかさを添え、歓迎の気持ちを表現するために、夏の暑さに強いとされるサルビアとマリーゴールドが飾られます。その種は、昨年の全国高校総体の開催地・茨城県から贈られた「友情の花」の種で、過去26年間にわたって全国の高校生たちに受け継がれているものです。

ことしの夏、色鮮やかに開花した後、その種は、次期開催地の島根県の高校生へと引き継がれていきます。